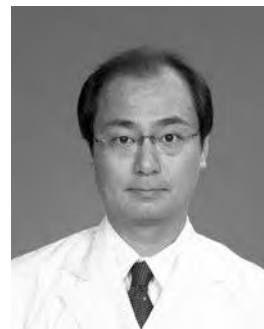


静岡県聖隷三方原病院救急科専門研修プログラム (聖隷三方原病院)

1 はじめに

「地域で求められる救急医療の実践」を目指し、ドクターヘリによる病院前診療、救急外来での各種疾患や各科にまたがる患者の診療、外因性の疾患や多臓器にまたがる疾患について急性期の入院管理を学びます。地域の中の医療のあり方、チーム医療の中での自分のあり方を追求していただきたいと思います。



プログラム統括責任者 聖隷三方原病院 高度救急救命センター長・救急科部長
早川 達也

2 目的

- 1) 様々な傷病、緊急度の救急患者に、適切な初期診療を行える。
- 2) 複数患者の初期診療に同時に対応でき、優先度を判断できる。
- 3) 重症患者への集中治療が行える。
- 4) 他の診療科や医療職種と連携・協力し良好なコミュニケーションのもとで診療を進めることができる。
- 5) ドクターヘリ（ドクターカー）を用いた病院前診療を行える。
- 6) 病院前救護のメディカルコントロールが行える。
- 7) 災害医療において指導的立場を発揮できる。
- 8) 救急診療に関する教育指導が行える。
- 9) 救急診療の科学的評価や検証が行える。
- 10) プロフェッショナリズムに基づき最新の標準的知識や技能を継続して修得し能力を維持できる。
- 11) 救急患者の受け入れや診療に際して倫理的配慮を行える。
- 12) 救急患者や救急診療に従事する医療者の安全を確保できる。

3 研修病院群

(1) 専門研修基幹施設

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

(2) 専門研修連携施設

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷浜松病院

浜松医科大学医学部附属病院

浜松市国民健康保険 佐久間病院

静岡県立こども病院

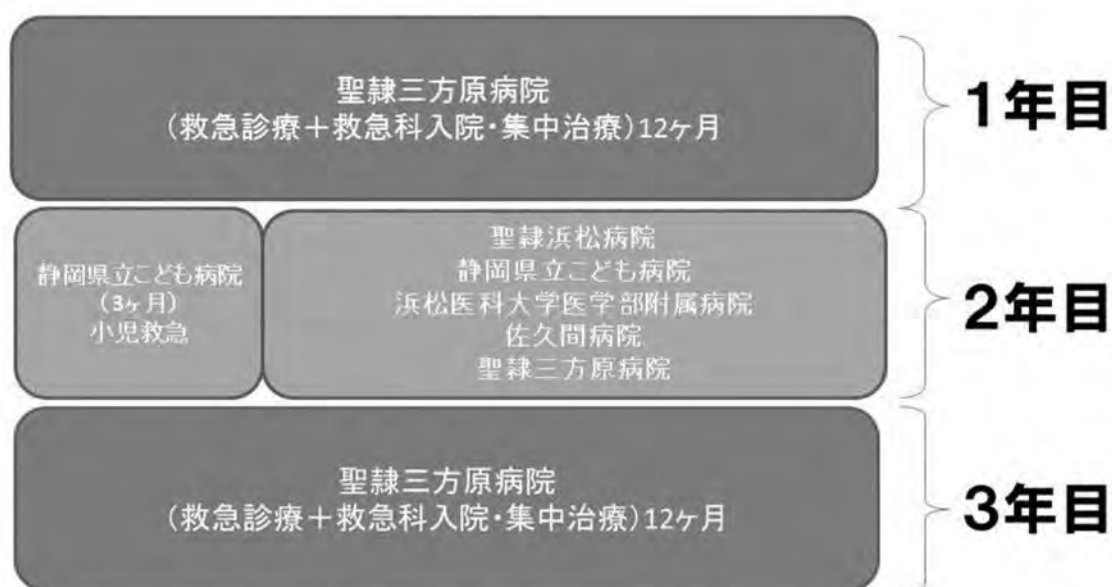
4 専攻医受入数

4名/年

5 研修期間

3年

6 研修計画（例）



救急外来での救急診療(クリティカルケア含む)及び救急科対象病棟における入院、集中治療を合わせて2年程度、静岡県立こども病院での小児救急研修は3ヶ月間必修としています。その他の連携施設での研修については、研修施設や研修時期・期間など専攻医の希望に応じて調整可能です。

また、聖隷三方原病院での研修期間中、救急科に関連する診療科での短期研修も検討いたします。

7 問い合わせ先

聖隷三方原病院臨床研修センター

E-mail: mk-kensyu@sis.seirei.or.jp

Tell: 053-439-1381

HP: <http://www.seirei.or.jp/mikatahara/>